



アフリカ開発銀行 (African Development Bank)

2025年11月28日満期(約5年債)

インドネシア・ルピア建債券(円貨決済型)

「Improve the Quality of Life for the People of Africa」ボンド

インドネシア・ルピア建の
表面利率

利率/年
(課税前)

4.10%

(30/360ベース)

(注) インドネシア・ルピア額面金額に対して上記の利率を乗じるインドネシア・ルピアを支払い時の一定の相場に基づき換算された円による支払い、年2回払い。

売出要項

発行体：アフリカ開発銀行
 格付け：Aaa(Moody's)/AAA(S&P)/AAA(Fitch)
 利率：年4.10%(インドネシア・ルピアベース課税前)
 売出価格：額面金額の100.00%
 お申込単位：額面50,000,000ルピア単位
 (但し、当社が決定した為替レートにより円貨でのお支払い)
 売出期間：2020年10月5日から2020年11月26日まで
 発行日：2020年11月27日(入金最終日、午後3時迄)
 受渡日：2020年11月30日(金利計算開始日)
 償還日：2025年11月28日
 利払日：毎年5月28日および11月28日(年2回)
 (ショートファーストクーポンの為、初回は178日分)

本債券の主なリスク

- **価格変動リスク**：途中売却の場合は、金利変動等による債券価格の変動により、投資元本割れのおそれがあります。
- **金利変動リスク**：金利の上昇等による債券価格の下落により、損失を被ることがあります。
- **為替変動リスク**：元利金は外貨によって表示されますが、支払は円貨によって行われるため、為替相場の変動により、円貨によるお受取り金額は増減し、損失を被ることがあります。
- **信用リスク**：発行体の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本割れや利金の支払いが遅延または不払いとなるおそれがあります。
- **カントリーリスク**：通貨発行国の国情の変化(政治・経済・取引規制等)により、投資元本割れや途中売却ができなくなるおそれがあります。
- **流動性リスク**：市場環境の変化により流動性が低くなることも考えられます。極端な場合には、店頭取引において、買い取りが行われなくなる可能性があります。

手数料など諸費用について

- 本債券の購入は相対取引となるため、購入対価のみをお支払いいただきます。
- 本債券の売買にあたり、円貨と外貨を交換する際には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートを使用いたします。
- 本債券の利息および償還金は、支払い時の相場に基づいて円貨に換算され、支払われます。

売買等に関する留意事項

- お申込の際は、必ず「契約締結前交付書面」「販売説明書」等に基づき、ご確認、ご理解のうえご自身の判断で、お申込ください。
- 本債券は売出債であり、売出期間中の販売価格(外貨)は額面の100%となります。
- 利息・償還金のお受取りは、原則利払日・償還日の翌営業日以降となります。
- 本債券の買付けには、「外国証券取引口座」の開設(口座管理料は無料です)が必要となります。
- お申し込み代金に関しましては2020年10月5日から2020年11月27日(午後3時迄)にご入金いただきますようお願いいたします。
- 売出額に限りがありますので、売り切れの際はご容赦ください。
- 本債券のお取引は、クーリング・オフの対象にはなりません。(金融商品取引法の第37条の6の規定の適用はありません)
- 本債券の買付けは円貨でのご入金となります。また、利息、償還金ともに円貨でのお支払いとなります。

税制上の取扱いについて(個人のお客様)

| | |
|----------|--|
| 利子 | 20.315%(※)の申告分離課税(ただし、20.315%(※)の源泉徴収のうえ、申告不要) |
| 償還差益・譲渡益 | 20.315%(※)の申告分離課税 |

※復興特別所得税が含まれています。(2013年1月1日から2037年12月31日まで)

- 利息、償還差損益及び譲渡損益については、他の債券や上場株式等の利息、配当、償還差損益及び譲渡損益等との損益通算が可能です。また、確定申告により譲渡損失の繰越控除の適用を受けることができます。
- 将来、税制が変更された場合は取扱いが異なる可能性がありますのでご注意ください。

● 販売説明書のご要望・お申込みは…



もっと豊かに、ヒューマンライフ。
三津井証券株式会社

商号等：三津井証券株式会社 金融商品取引業者
 北陸財務局長(金商)第14号
 加入協会：日本証券業協会

本店 〒910-0023 福井市順化1-21-1 ☎ 0776-22-2680

武生支店 〒915-0814 越前市中央1-9-28 ☎ 0778-22-1550

小浜支店 〒917-0077 小浜市駅前町7-6 ☎ 0770-53-1311

ホームページ <https://www.mitsui-sc.co.jp/>

発行体 アフリカ開発銀行とは

アフリカ開発銀行 (AfDB) は、アフリカ諸国の経済的開発及び社会的進歩に寄与するため、1964年9月に設立されました。アフリカ開発銀行グループは、未だ多くの困難を抱えるアフリカ諸国の開発ニーズに応えるため、アフリカを代表する地域密着型の国際開発金融機関 (MDBs) としてアフリカ諸国のニーズを細やかに汲み取りつつ、自らの専門性を生かした業務を行っています。

日本は、1983年に他の域外国と共にAfDBに加盟して以来、域外加盟國中、米国に次ぐ第2位の出資国として、AfDBの政策や活動に深く関与してきました。より緩やかな貸付け等を行うアフリカ開発基金 (AfDF) に対しても1973年の設立以来、積極的に貢献してきました。また、AfDBは主に市場等から調達した中長期的な資金をその融資等業務に充てていますが、日本の金融市場はAfDBの重要な資金調達先の一つとなっています。
(出所：財務省)

「Improve the Quality of Life for the People of Africa」ボンドとは

「Improve the Quality of Life for the People of Africa」は、アフリカ開発銀行が注力する5つの分野「High 5s」の中の1つであり、インフラ整備や水・衛生保健分野での基礎サービスへのアクセス改善、人材育成等を通じ、若年層を含めた雇用創出を目指すものです。アフリカ開発銀行の発行する本債券を通じてこのプロジェクトに寄与することができます。

アフリカ開発銀行は、この債券発行による調達資金または同額以上を当プロジェクトに充当すべく最大限の努力を致します。

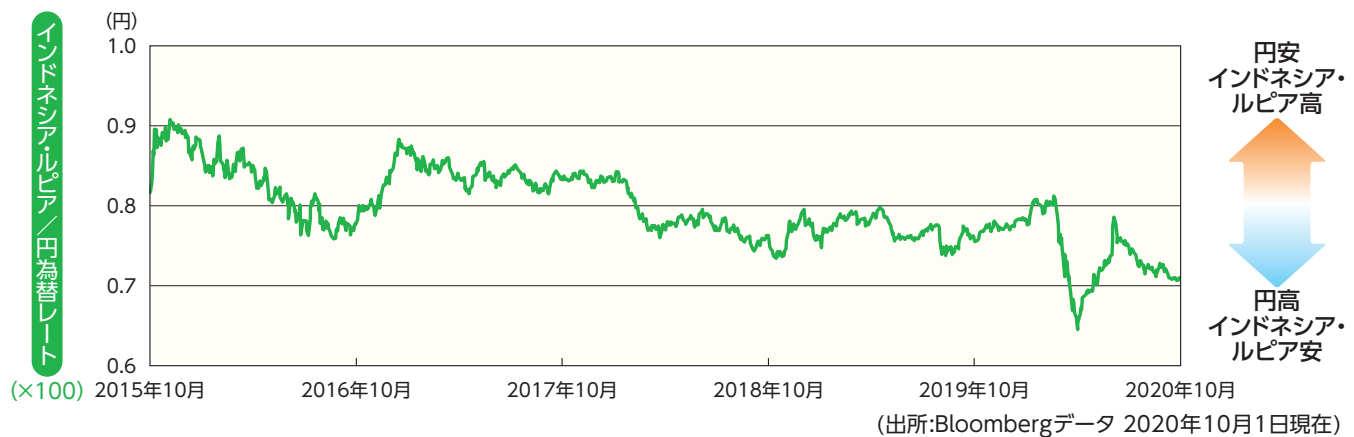


インドネシア共和国の基本情報

| | | |
|---------------------|---|---|
| ■ 面積 | 積 | 191万6,907平方キロメートル(2019年、日本の約5倍) |
| ■ 人口 | 口 | 2億6,691万人(2018年、出所：中央統計局、推計値) |
| ■ 首都 | 都 | ジャカルタ 人口1,056万人(2019年、出所：中央統計局) |
| ■ 言語 | 語 | インドネシア語 |
| ■ 宗教 | 教 | イスラム教、ヒンドゥー教、キリスト教ほか |
| ■ 政体 | 体 | 共和制(大統領責任内閣) |
| ■ 元首 | 首 | ジョコ・ウィドド大統領(Joko Widodo) (2期目) (就任時期：2019年10月、任期は2024年10月まで) |
| ■ 名目GDP | | 11,120億ドル(2019年) |
| ■ 主な輸出品目 (2018年) | | 鉱物性燃料(23.3%)、動植物性油脂(11.3%)、電気機器・部品(4.9%)、 輸送機(鉄道除く)(4.2%)など |

出所：ジェトロ

インドネシア・ルピア／円為替レートの推移



無登録格付について

本資料において使用される格付けについて、以下に掲げる当該信用格付付与者は金融商品取引法第66条の27の登録を受けておりません。無登録格付に関する留意点につきましては、「販売説明書」をご覧ください。

- ◎ムーディーズ・インベスターズ・サービス (Moody's)
- ◎S&Pグローバル・レーティング (S&P)
- ◎フィッチ・レーティングス (Fitch)